令和８年度第３回聴覚障害者センター指定管理者運営委員会の概要

１　日　　時　令和８年９月２６日（土）
　　開会　１３時２５分、閉会　１４時１５分

２　場　　所　岡山県聴覚障害者センター研修室

３　出席委員　岡山県聴覚障害者福祉協会　　竹村　真明、音田　守利

　　岡山県難聴者協会　　森　　俊己、谷口　進
　　竹上　敦典

４　会議に出席した者
　　岡山県聴覚障害者センター　所長　水川　宏一

５　情報保障　岡山県要約筆記団体連絡会２名、センター職員３名

６　報告事項
（１）令和８年４～８月月例報告書
（２）８月までの各種事業の実施状況と実施計画
（３）災害対策本部会議の実施報告
（４）災害救援専門ボランティア研修会の実施報告
（５）のびのびこどもひろばの実施報告
（６）文化講演会の実施報告

７　その他
　令和８年度運営委員会の会議日程

９　協議の概要（〇は委員の発言、◇はセンターの発言）
　①要約筆記者養成事業について
　　〇昨年度に比べて受講者が大きく減っているが、要因は何か。
　　◇昨年度に比べ減少している。要因はわからないが、今後市町村との会合などを通じ、受講勧奨を図りたい。
　②意思疎通支援者派遣連絡調整事業（派遣）について
　　〇予算が聴障協と折半で、難協の場合、予算の制約で、会議しか対応できない。この点不公平に感じている。
　　◇県との協議の機会があれば現状と難協の意向を伝えたい。

③自主制作ＤＶＤについて

〇聴障協で YouTube や会報でＰＲしたいが可能か。

◇県内在住・勤務でセンターに登録している方には貸出をしているので、そういった点を広報していくただくのは、ありがたい。ただ、配信の際には範囲等相談してもらいたい。

④聴覚障害者生活応援グッズの貸出について

〇現在、魅力的な機器が少なく、時代遅れ感がある。もっと新しい機器についても対応してもらいたい。

◇どのような機器の導入が可能か検討してみたい。

⑤文化講演会について

〇今回の講演会に参加したが、ループを使っても内容が聞き取りづらかった。講師には、聴覚障害者に配慮してはっきりと、ゆっくり話すようにしてもらいたい。

⑦きらめきプラザの駐車場について

〇土・日曜日に会議を行う場合、駐車場がいっぱいで、近隣の駐車場に停めて、料金を払う場合がある。駐車場の一層の確保をお願いしたい。

◇きらめきプラザの管理主体においても、公共交通機関を利用するよう積極的に呼びかけており、センターとしても行事の際には、公共交通機関を利用するよう積極的に呼びかけたい。

⑧若年層の手話通訳者の確保について

〇手話通訳者の高齢化が問題になっている。３５歳以下の若年手話通訳者の確保について、聴障協としても取り組みを考えたいが、何か考えがあるか。

◇現在、山口県がモデル県として若年手話通訳者の確保事業に取り組んでいると承知しており、その情報はセンターとしても把握している。今後とも情報収集に努めたい。

〇要約筆記者についても同様に願いたい。

１０　その他

運営委員会の日程

第４回　１１月２８日（土）１３時３０分～

第５回　　１月１６日（土）１３時３０分～

第６回　　３月２７日（土）１３時３０分～